

## 令和7年度事業報告

### 1. 企画委員会

- ① 日本不動産鑑定士協会連合会、九州・沖縄不動産鑑定士協会連合会の理事会に出席し、連絡・調整、規制改革等の情報収集等を行った。
- ② 長崎県・県内市町の委員会・審議会委員等の推薦、長崎県専門職団体連絡協議会の会議、相談会への委員出席の調整を行った。
- ③ 長崎県社会福祉協議会からの「長期生活支援資金」制度の運営の改善に参加・協力した。

### 2. 総務・事務局長

- ① 公益社団法人の事業計画（3月）、事業報告（6月）を提出した。

### 3. 財務委員会

- ① 令和7年度決算報告書作成関連業務一般
- ② 令和8年度予算作成関連業務一般

### 4. 業務委員会

- ① 不動産DI調査  
長崎県宅地建物取引業協会及び全日本不動産協会長崎県本部と合同で「第11回長崎県不動産市況DI調査」を実施した。令和8年3月19日発表。  
また、九鑑連DI委員会において、令和8年3月19日に発表された「第8回九州・沖縄県庁所在地地価動向DI調査」に携わった。
- ② 住宅ファイル制度の推進を図る  
特に活動なし
- ③ 空き家対策連絡協議会等との連絡業務の推進  
特に活動はなし
- ④ 不動産鑑定士資格のPR活動  
特に活動はなし
- ⑤ その他  
令和7年8月29日に長崎県庁において、九州用地対策連絡協議会職員向け研修を実施。講師は（田平、山内）

## 5. 地価調査委員会

- ① 収益還元法の適用数値の検証
- ② 地価調査・地価公示業務を2分科会（長崎第1、第2）で行った。
- ③ 取引事例作成の実施
- ④ 標準地設定区域区分図のデジタル化のアップデート
- ⑤ 分科会統合への手続きの完了

## 6. 資料委員会

- ① 価格要覧を地価調査委員会及び地価公示・地価調査評価員の協力（付近案内図作成）を得て令和7年9月に発行した。
- ② 市町村概況調書を評価員の協力を得て作成し、提供（販売）用に整備した。

## 7. 研究指導委員会

- ① 九州・沖縄不動産鑑定士協会連合会の研修会との連携  
令和7年11月17日（月）・18日（火）に、会場とWEB配信にて九鑑連主催の研修会を開催した。
- ② 県士協会としての研修会の開催  
令和7年10月24日（金）に、ホテルセントヒル長崎にて、ぴーすなう法律事務所の魚住昭三弁護士を講師に招き「ハラスメント研修」を行った。

〈親睦係〉

令和7年5月16日に、中華料理桃林にて親睦会を開催した。

## 8. 広報委員会

- ① 春・秋の無料相談会の開催  
令和7年4月と10月に無料相談会を実施した。相談者は4月が長崎会場10名、佐世保会場18名、10月が長崎会場12名、佐世保会場18名であった。
- ② 不動産鑑定無料相談所の設置  
毎月交代の「当番鑑定士」による無料相談を実施し、4件の相談があった。
- ③ 鑑定ジャーナルへの協力  
九州・沖縄不動産鑑定士協会連合会発行の「鑑定ジャーナル」編集への協力を行った。今年度は担当ではなかったため、編集の会議などへ出席した。
- ④ 春の無料相談会の開催（令和8年度）  
令和8年4月開催に向け、後援、広報掲載の依頼をした。

## 9. 公的土地評価委員会

- ① 令和8年1月21日(水)に、国税標準地評価の均衡調整のための検討会を開催した(セントヒル長崎)。
- ② 令和9年度国税における鑑定評価書の完全電子納品にむけた情報収集および電子納品を行った。
- ③ 地価調査委員会、資料委員会と連携し公的土地評価の均衡化、適正化を図った。
- ④ 九鑑連にて固定資産評価における県境バランス検討資料の作成を行った。

## 10. 災害対策委員会

- ① 債務調査と被害調査が本委員会の活動であり、関係団体との連絡を行った。
- ② 本年は債務調査・被害調査の要請はなく行っていない。